



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 足尾銅山(栃木県)でおきた鉱毒事件において、帝国議会で政府を追及するなど、被害者の救済に力をつくした人物はだれか。
- (2) 1911年に中国でおこり、翌年、南京を首都とする中華民国が成立し、清が滅んだ革命を何というか。
- (3) 日露戦争の際、戦場にいる弟を気づかい、「君死にたまふことなかれ」という詩を雑誌「明星」に発表した歌人はだれか。
- (4) 大きな銀行や会社を支配して日本の経済を動かし、政治にも力をおよぼすようになった、三井や三菱などの資本家を何というか。
- (5) 個人主義の立場から自己と社会をみつめ、「吾輩は猫である」や「坊っちゃん」「こころ」などの作品で知られる作家はだれか。
- (6) 1911年に外務大臣の小村寿太郎が、アメリカとの間で交渉に成功した条約改正は、どのような内容か。
- (7) ドイツに留学してコッホに学び、帰国後、ペスト菌の発見や破傷風の血清療法の研究などを行った細菌学者はだれか。
- (8) 1905年、アメリカの仲介で結ばれた日露戦争の講和条約を何というか。➡日本は南樺太などをゆずり受けたが、賠償金は得られなかった。
- (9) フランスに留学し、帰国後、印象派の画風を紹介し洋画発展の基礎を築いた、「読書」「湖畔」などの作品で知られる画家はだれか。
- (10) 日清戦争の賠償金の一部をもとに、多額の資金を投じて北九州に設立され、1901年に操業を開始した官営の製鉄所を何というか。
- (11) 外国勢力による侵略に不満を持った清の民衆が、1900年に清の軍隊と北京の外国公使館を包囲した事件を何というか。➡日本など8か国が共同出兵してこれをおさえた。
- (12) 「荒城の月」「花」「箱根八里」などの歌曲を作曲し、洋楽発展の道を開いた作曲家はだれか。
- (13) 市場や原料を求めて海外に進出し、武力を背景に植民地や勢力範囲を広げていく19世紀後半からの欧米諸国の動きを何というか。
- (14) ロシアに対して利害を同じくする日本とイギリスが、1902年に結んだ同盟を何というか。
- (15) 1904年に日本とロシアとの間でおきた戦争を何というか。➡戦局は日本有利のうちに進んだが、両国とも戦争の継続が困難になった。
- (16) 東大で哲学を教えるために来日し、日本美術の価値を認め、弟子の岡倉天心とともに日本画の復興につとめたアメリカ人はだれか。
- (17) 1910年、日本が韓国を植民地にしたことを何というか。➡日本は朝鮮総督府を設置して厳しく支配し、学校では日本人への同化政策を進めた。
- (18) 民族主義・民権主義・民生主義の三民主義を唱えて中国の革命運動を指導し、中華民国の臨時大総統になった人物はだれか。

田中正造

辛亥革命

与謝野晶子

財閥

夏目漱石

関税自主権の回復

北里柴三郎

ポーツマス条約

黒田清輝

八幡製鉄所

義和団事件

滝廉太郎

帝国主義

日英同盟

日露戦争

フェノロサ

韓国併合

孫文